氷見 仏生寺新聞

看板ぴ～ふる people

耕作放棄地再生を　三上 啓さん(30)
地域おこし協力隊

野菜栽培を通して氷見を盛り上げる活動をしています。布勢地区が拠点ですが、仏生寺地区では惣領の耕作放棄地を畑に再生しようと取り組んでおり、用水路にモウソウチクを敷いて水はけを改善できないかと考えています。仏生寺の人はやさしい人ばかりで農作業をしていると声をかけてくれ、励みになります。シナチク作りも計画しており、市民向けにワークショップを開催する予定です。

人口
904人（３月現在）

世帯数
352世帯（同）

主な著名人
斎藤弥九郎（剣術家）
南弘（政治家）

訓練、避難態勢を整え
地域づくり協 能登半島地震教訓に

氷見市仏生寺地区は2013年、市内で第1号となる地域づくり協議会を設立しました。人口減少と住民の高齢化で地域の活力が衰える中、各種団体が力を合わせ、地域力の維持、向上を目指しています。仏生寺小を拠点に地域コミュニティを構築していましたが、11年に閉校しました。コミュニティ低下の懸念が生まれ、協議会を発足する機運が生まれました。能登半島地震を教訓に、防災訓練や避難態勢の整備に努めます。

防災訓練で担架作りに取り組む参加者＝昨年11月、氷見市の旧仏生寺小体育館（仏生寺地域づくり協議会提供）

力を入れているのは防災と福祉の活動です。中山間地域で土砂災害特別警戒区域が多く、災害に対する住民の危機意識は高いです。地区防災計画を18年に市内で初めて策定しました。毎年秋に行う防災訓練では情報伝達訓練や避難訓練を行っています。集中豪雨が起きた時、避難所に100人以上が寝泊まりできる状況を想定して、簡易トイレやテントを整備してきました。

昨年、消防庁の防災まちづくり大賞消防庁長官賞と、防災功労者内閣総理大臣賞を受賞したのは大いに励みになりました。緊急連絡先などを記入した用紙を冷蔵庫に保管する「いのちのバトン」を95％の家庭で実施し、地区防災計画に基づく訓練を毎年行っていることが評価されました。

訓練は新型コロナウイルスの影響が続くなかでも、人数を絞って継続。昨年11月には全住民を対象に3年ぶりに実施しました。訓練に合わせて、旧仏生寺小のグランドピアノの修復記念コンサートを開催しました。閉校後は使われなかったのですが、津波警報の発令で地区外から大勢の人が避難してきたのです。体育館照明灯の破損落下で体育館が使えず会議室と氷見ラボ水族館を開放したところ、100人近くが一夜を明かしました。昨年10月にキャンピングマットを100枚購入したのも役に立ちました。

今後は地区外からの避難者にどう対応するか、避難所が満杯になったら住民がどこに避難所するかを考えていかないといけません。

ペタンク大会やカローリング大会の開催を通じ、住民の親睦を図っています。「ハトムギワゴン」と題した買い物支援バスは今年で10年目に入りました。月2回の2地区に分けての運行で、お年寄りを市街地のスーパーなどに送迎し、地元ボランティア約30人が運転や介助を行い、お年寄りの外出を支援しています。

人と人がつながり、生き生きとした、支え合う地域を目指していきます。

仏生寺通信部の皆さん ▶▶

こちら 仏生寺 通信部

三千坊 春登山の季節
展望台からの絶景魅力

絶景が楽しめる三千坊山の展望台＝仏生寺

仏生寺（脇之谷内）の三千坊山が春の登山シーズンを迎えた。アカマツ、コナラ、コブシなど多種な木や草花が生える豊かな自然が魅力だ。氷見市と高岡市にまたがる標高264㍍で、頂上にある展望台では、晴れた日には氷見海岸や立山連峰、砺波平野の大パノラマが楽しめる。脇之谷内自治会は毎年7月、高岡市の山川集落の住民と合同で遊歩道の草刈りを行い、保全活動を続けている。

平安時代末期から南北朝のころにかけ、天台宗寺院が建ち、山伏が坊社を営み修行していたことから三千坊山と呼ばれるようになったと伝わる。

山の訪問者には四季折々の姿を見せてくれる。春はゼンマイ、ワラビといった山菜のほか、八重桜が楽しめる。夏はツツジやサツキの花が咲き、秋は広野一面に紅葉美が映え、キノコやアケビが実る。

高岡市山川から頂上を経て同市笹八口の水道つつじ公園まで続く遊歩道は登山者に人気だ。脇之谷内側の遊歩道でも散策体験ツアーが行われてきた。仏生寺小が廃校になるまでは児童の散策会が恒例だった。途中に休憩舎やベンチもあり、冬にはスキーで訪れる人もいる。

脇之谷内自治会の荒木喜博区長は「集落から30分あれば山頂までいける。自然や歴史を感じてほしい」と話した。

鞍骨岩屋遺跡「地域の宝」
地元壮年会、整備に汗

住民が保全に尽力する鞍骨岩屋遺跡＝氷見市鞍骨

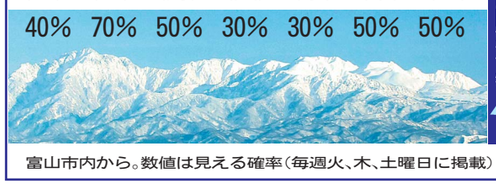
鞍骨壮年会が「鞍骨岩屋遺跡」の保全に力を注いでいる。会員が毎年、参道の草刈りなど整備に汗を流しており、大居寛会長(54)は「地域の宝を大切にしていきたい」と意気込んでいる。

鞍骨遺跡は鞍骨川左岸の山にある。斜面の岩盤を幅約11・8㍍にわたって掘って作られ、14世紀後半の製作とされる石仏4体が安置されている。1704（宝永元）年の古文書にも記述があるほか、岩屋から染み出た水はイボに効くとされ、遠方からも人が訪れるという。

地区では主に壮年会や自治会役員が保全の中心を担ってきた。毎年春と夏に草刈りをするほか、ふもとの鞍骨公民館に案内看板を設置するなどして魅力の発信に努めている。大居会長は「地道に保全を続け、1日でも長く守って行きたい」と話した。

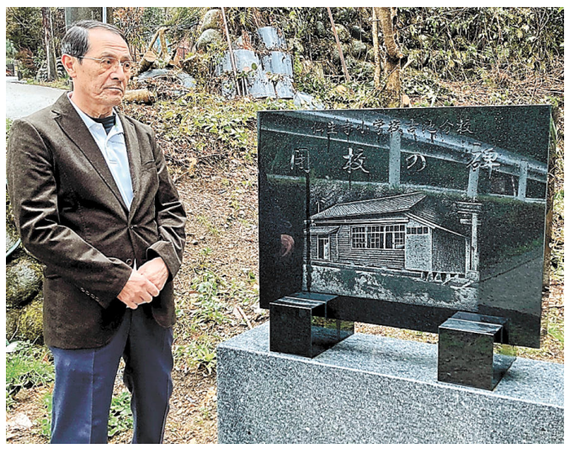
立山眺望予報

27日（土）	28日（日）	29日（月）	30日（火）	1日（水）	2日（木）	3日（金）
40%	70%	50%	30%	30%	50%	50%



富山市内から。数値は見える確率（毎週火、木、土曜日に掲載）

閉校の吉池分校しのぶ
跡地に記念碑建立



分校跡に建てられた記念碑＝氷見市吉池

1994（平成6）年に閉校した仏生寺小吉池分校の「閉校の碑」が跡地である吉池公民館敷地に建てられた。校舎の写真が彫刻され、住民は分校があった時代を懐かしんでいる。

記念碑は分校で30年以上教諭を務めた橋本君子さんの息子である毅さん(65)＝高岡市泉ヶ丘＝が君子さん名で寄贈した。裏には「思い出の学び舎 故郷とともに」の言葉を入れた。

毅さんは「母が世話になった学校のことを伝えていきたかった。住民や出身者が思い出をしのぶ場にしてほしい」と話した。

分校には1～4年生が通っており、橋本郁夫区長(68)は碑に刻まれた校舎の写真に感動したという。橋本さんは「10人以上の児童が通っていて、にぎやかだった。橋本先生はお母さんのような存在でした」と振り返った。

手作り豆腐 懐かしの味
高田商店の看板商品

仏生寺（寺中）の高田商店の手作り豆腐が、住民に長年愛されている。店主の高田新司さん(77)の母よういさんの代から作られてきた看板商品で、舌触り滑らかで昔懐かしい味わいが親しまれている。

高田商店は明治時代創業で、食料品や酒、生活用品などを取りそろえる。看板商品の木綿豆腐はよすいさんが戦前から作り始めた。20年ほど前に高田さんの妻三枝子さん(72)が豆腐作りを引き継ぎ、2年前からは新司さんも作業に励む。

住民だけでなく、石川県からも買いに訪れ「この懐かしい味がいい」と人気。あぶらあげや、がんもどきも肉厚で食べ応えがあると好評だ。

店はまだまだ続けるつもりで、高田さん夫婦は「おいしいの言葉がうれしくて、豆腐作りを続けてきた。元気なうちはまだやるよ」と声をそろえた。

手作り豆腐を販売する高田さん夫婦＝仏生寺

案内板（27日）

宗教

◇城端別院善徳寺▽道緯禅師祥月命日・善導大師御命日兼日中 午前6時半（法話は南砺市・松井蓮声氏）▽宗祖親鸞聖人御命日逮夜 午後1時半（法話は松井蓮声氏）

当番医

（午後2時～7時）
【富山市】▽富山市・医師会急患センター（内・外）富山市今泉北部町 076（425）9999

夜間当番医

【富山市】（内科、外科、小児科の受け付けは午後7時～11時45分）▽市・医師会急患センター（内・小・外）今泉北部町 076（425）9999
【高岡市】（午後7～11時、11時以降は市急患医療センターへ問い合わせを）▽急患医療センター（内・小・外）本丸町 0766（25）7111
【新川医療圏】（午後7～10時、受け付けは9時45分まで）▽新川医療圏小児急患センター（小）黒部市三日市（黒部市民病院内）0765（54）2211（午後7～10時、受け付けは9時半まで）▽下新川一次急患センター（内）黒部市三日市（黒部市民病院内）0765（54）2211
【魚津市】（午後7～10時、内科、外科以外は市急患センターに問い合わせを）▽魚津市急患センター（内・外）六郎丸（富山労災病院内）0765（22）1280
【砺波医療圏】（午後8～10時半）▽砺波医療圏急患センター（内・小）砺波市新富町（砺波総合病院敷地西側）（内）0763（34）5005（小）0763（34）7474
◇精神科救急（午後5時～翌日午前9時）0766（433）3996

献血

【富山市】▽マリエ献血ルーム 午前10時～午後6時
【高岡市】▽イオンモール高岡東館南入口 午前10時～正午、午後1時15分～4時半

ゴルフコンペ

OIGHN

◇富山ＣＣ▽レディース杯
①富高　愛　42 45 87 14.4 72.6
②西野　陽子　49 44 93 19.2 73.8
③和田　祐子　47 47 94 19.2 74.8
ＢＧ網谷靖子　41 41 82
◇千羽平ＧＣ▽千羽平チャレンジ
①江尻　順一　39 41 80 14.4 65.6
②中野　幹雄　41 42 83 14.4 68.6
③石黒　正　38 43 81 10.8 70.2
◇立山ＣＣ▽立山シニア・レディース卯月杯ゴールドマーク
①須垣　通紀　41 41 82 13 69
②稲場　大二　48 46 94 22 72
③久世　幸夫　43 51 94 22 72
④高橋　延明　50 49 99 26 73
⑤関口　忠男　50 48 98 25 73
ＢＧ須垣
▽同フロントマーク
①山本　豊　45 42 87 20 67
②金子　龍一　42 43 85 17 68
③沖野　正昭　45 45 90 21 69
④古川　勲　44 44 88 19 69
⑤佐伯　利春　42 41 83 12 71
ＢＧ城寺修　41 41 82
▽同レディース
①鳥山　春美　45 44 89 19 70
②高井　満子　43 46 89 16 73
③牧谷真砂子　45 47 92 19 73
ＢＧ高井
◇トナミロイヤルＧＣ▽アサヒビール卯月杯
①今井　純治　39 40 79 9.0 70.0
②野田　雪枝　45 43 88 15.6 72.4
③倉　和幸　47 47 94 19.2 74.8
④林　浩悦　42 39 81 6.0 75.0
⑤今堀　洋子　49 48 97 21.0 76.0
ＢＧ今井
▽第11回ロイヤルそくさい会
①境　正男　36 37 73 1.2 71.8
②安達　功　47 43 90 18.0 72.0
③石井　慎一　41 41 82 8.4 73.6
④斉藤　幸広　47 47 94 20.4 73.6
⑤高橋　恭男　39 42 81 7.2 73.8
ＢＧ境
◇ＧＣゴールドウイン▽第２回ゴールドウインカップ
①川原比呂志　38 42 80 8.4 71.6
②蓑　俊夫　44 41 85 13.2 71.8
③高田　良一　47 44 91 19.2 71.8
ＢＧ森博　40 37 77
◇太閤山ＣＣ▽あじさいの会
①西井　伸一　43 47 90 19.2 70.8
②二本松　隆　48 48 96 25.2 70.8
③奈部真知子　42 38 80 8.4 71.6
◇大山カメリアＣＣ▽ねんりんピック予選・グロス
①林正博 83②田中祐史 83③武田克己 85▽同ネット ①今井雄一 70.8②清水利勝 71.0③入部英一 71.4④中川潔 77.0⑤山田正幸 80.2⑥五十嵐秀夫 81.4

高齢者講習空き情報

自動車学校		75歳未満	75歳以上
小矢部	0766-67-0180	7月3日	7月5日
南砺	0763-58-2202	6月3日	6月3日
砺波	0763-32-2707	6月28日	6月20日
氷見	0766-91-2255	5月20日	5月8日
北陸	0766-30-2175	7月24日	7月11日
高新	0766-23-3377	5月31日	5月20日
高岡	0766-22-3950	7月1日	6月20日
第一	0766-52-0722	8月6日	8月30日
運転研修センター	076-438-7766	6月25日	5月13日
呉羽	076-434-1222	5月16日	6月7日
中央	076-466-3333	7月12日	7月1日
北日本	076-441-1742	5月15日	5月20日
富山	076-492-5533	5月24日	5月24日
中部	076-423-3214	7月1日	5月27日
滑川	076-475-1100	6月5日	6月4日
黒部	0765-52-1352	8月1日	7月16日
入善	0765-72-0636	6月14日	6月11日

※表の日以降可能。詳細は各自動車学校へお尋ねください。
※認知機能検査は、運転免許センターに統一されました。認知機能検査の予約は、運転免許センター専用ダイヤル0570-048982へ。